

コース内容 総合内科

研修責任者

中野 邦夫 (日本内科学会認定医、呼吸器学会専門医指導医)

指導医

三枝 弘志 (日本内科学会認定医、救急科兼任)

井脇 康宣 (日本内科学会認定医、血液内科兼任)

一般目標

一般内科研修では、幅広い疾患(以下記す)を対象とし、個々患者の抱える問題店に対応しえる知識、技術、態度などを身につけ、プライマリケア医としての実力を身につけることを目標とする。

具体的目標

- 3ヶ月間において病棟患者10~20名程度受け持ち、指導医と共に責任持った診療にあたる。
- 週間スケジュール
 - 初診外来 : 全体カリキュラムに準ずる。
救急外来当番 : 全体カリキュラムに準ずる。
その他時間は原則として病棟業務
 - 新入院患者カンファレンス 1回/週
総合内科外来カンファレンス 2回/月
当科では幅広い、しかも診断に苦慮する症例・稀有な症例などを担当する機会が比較的多く
内科地方会などで積極的に症例発表していただきます。
- 病棟や外来業務で担当する具体的症例
 - 血液内科疾患 急性白血病、悪性リンパ腫、多発性骨髄瘍、貧血疾患 など
 - 感染症疾患 呼吸器感染症、尿路感染症、消化器感染症、伝染性単核球症
他ウイルス疾患全般 など
 - 糖尿病・内分泌疾患 糖尿病の教育入院やインスリン導入患者、甲状腺疾患
 - 脳神経疾患 脳卒中、髄膜炎 など
 - 膠原病・アレルギー疾患 各種膠原病、薬剤過敏症 など